

コンピュータ演習 第6回

今回のテーマは、「**文書作成**」です。コンピュータを使った文書作成として、ワープロソフトの機能を利用方法の実習をします。

- ワープロソフトの基本的な編集機能を学習しましょう。
- ワープロソフトを使って、レポート形式の文書を作成しましょう

連絡事項

授業では、eラーニングのシステムを利用します。出席の確認や、課題の提出などに利用します。

- アドレス: <http://elearn.humans.hyogo-dai.ac.jp/moodle/>
- 自宅からでもアクセス可能です

今回の内容

1. 文書作成

- ワープロソフトについて
- Microsoft Word 2010 の利用

2. 文書作成のポイント

- ワープロによる文書作成のながれ
- 読みやすいレイアウトにする
- レポートとしての体裁を整える
- 文書としての体裁を整える

今回の課題

- 課題: [情報倫理デジタルビデオの感想レポートの作成](#)

文書作成のポイント

ワープロでの文書作成のながれ

- 文書作成の全体のながれは、例えば、次のようになります。
 - [文字の入力・編集] [レイアウト] [装飾] [表・図の挿入] [確認・印刷]
- 文書の最初から書く必要はありません。思いついたり調べてわかったことから書いておき、コピー・貼り付けを使って文章を編集します。
- だいたい文章が入力できてから、文字の装飾やレイアウトをしましょう。作業の種類を分けるほうが、文書作成が効率よくできます。

読みやすいレイアウトに設定する

文書を読みやすくするために、文書全体のレイアウトを整えます。

文書全体での文字サイズを設定する

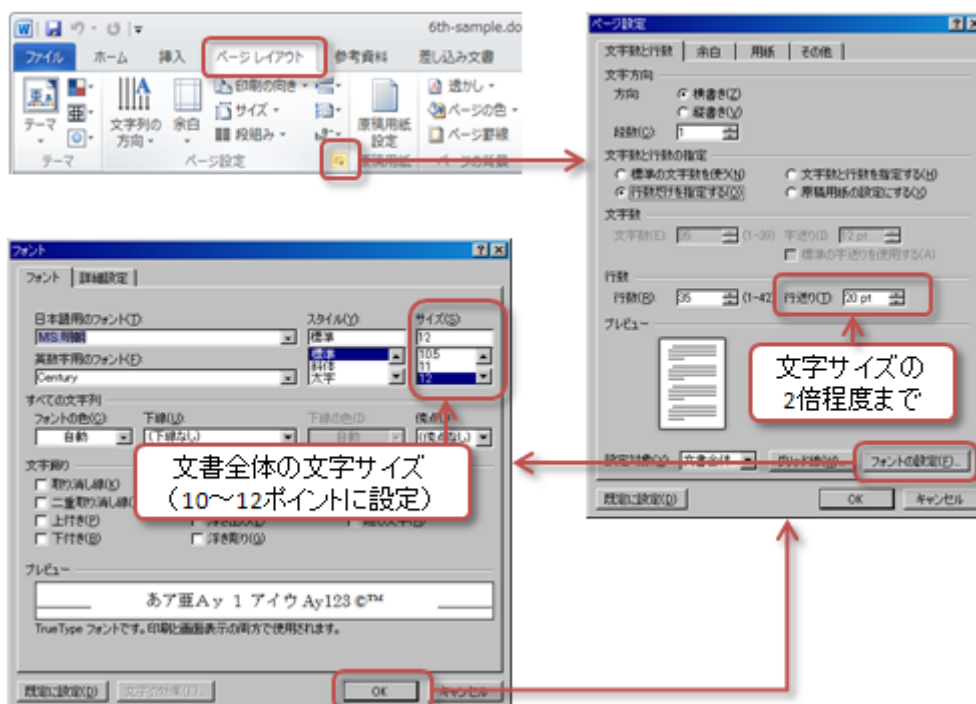
文書全体の文字サイズの「基準」を設定します。通常は、10～12（ポイント）程度にします。

1. 「ページレイアウト」タブ 「ページ設定」の右下のボタンをクリック
2. ウィンドウ下側の「フォントの設定」をクリック
3. 「フォント」のウィンドウが開くので、左上の「サイズ」から、適当なサイズを設定する
4. 「OK」ボタンをクリックして、「ページ設定」のウィンドウに戻る

1ページの行数と文字数を設定する

文字サイズに合わせて、1ページの行数と1行の文字数を設定して、ページ全体の読みやすさを調整します。

1. 「ページ設定」のウィンドウを表示する
2. 行数と文字数を設定する
 - **1ページの行数**: 「行送り」が、文字サイズの1.5～2倍程度
 - **1行の文字数**: 多くても40文字程度（「字送り」が、文字サイズと同じくらい）



レポート形式に体裁を整える

文書の先頭を整える

まず、文書のタイトルの体裁を整えます。



1. 1行目に、「コンピュータ演習(木・2)レポート」と入力
2. 2行目に、「情報倫理デジタルビデオを視聴して」と入力
3. 2行目全体を、マウスでドラッグして、範囲指定する
4. 「ホーム」タブの「段落」メニューで、「中央揃え」ボタンをクリックして、ページ中央に揃える
5. 「ホーム」タブの「フォント」メニューで、フォントを「MSゴシック」に設定し、文字サイズを「18」に設定

つぎに、日付や氏名などを整えます。

1. 3行目に、**今日の日付**を入力
2. 4行目に、**自分の学科、学籍番号、氏名**を入力
3. 3～4行目全体を、マウスでドラッグして、範囲指定する
4. 「ホーム」タブの「段落」メニューで、「右揃え」ボタンをクリックして、ページ右端に揃える

見出しをつくる

「見出し」をつくることで、意味のあるブロックごとに文書を分割し、レイアウト的にも読みやすくなります。感想文の適当なところに、次のような見出しの文字を入力してください。

- 同意・賛成できたテーマ
- 疑問を持ったテーマ
- 全体についての感想

見出しを整える

フォントや文字のサイズを変更することで、デザイン的に読みやすくなります。

1. 見出し部分を、マウスでドラッグして、範囲指定する
2. フォントを「MSゴシック」に設定し、文字サイズを「14」に設定

注意：フォントの使い分け

フォントは、その特徴から、2種類にわけることができます。

- **明朝系**: 本文でよく使用されるフォントで、筆で書いたようなデザイン
 - 日本語フォント: MS明朝、MSP明朝、HG教科書体など
 - 欧文フォント: Century、Times Newなど
- **ゴシック系**: 見出しでよく使用されるフォントで、角ばったデザイン
 - 日本語フォント: MSゴシック、MSP明朝、メイリオ、HG創英角ゴシックUBなど
 - 欧文フォント: Arial、Verdanaなど

MS 明朝、HG 教科書体、Century、Times New

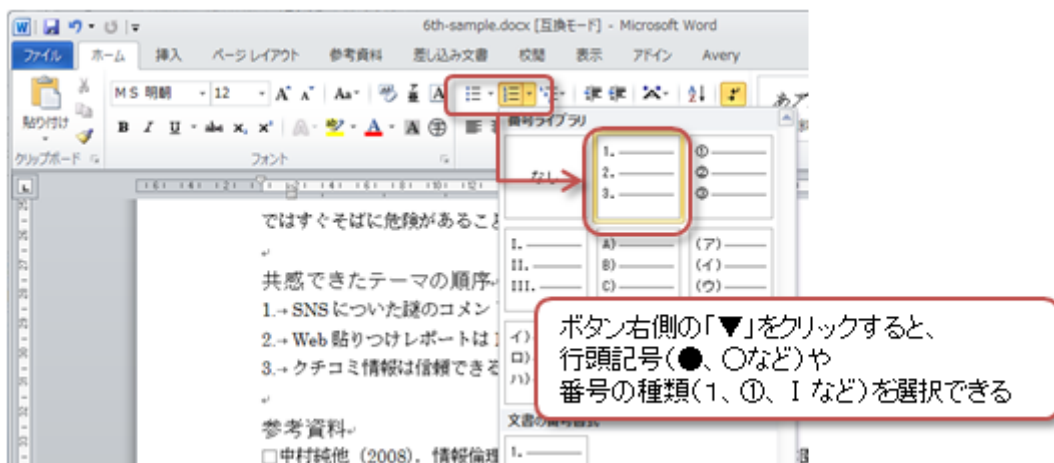
MS ゴシック、HG 創英角ゴシック UB、Arial、Verdana

箇条書きをつくる

3つのテーマを共感できた順に、箇条書きにしましょう。

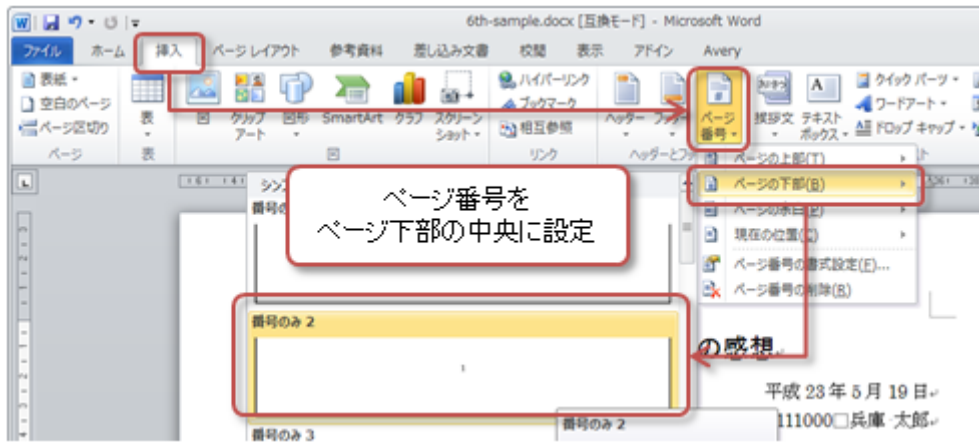
(例) 共感できたテーマの順序 見出し
SNSについての謎のコメント 内容に共感できた順でテーマ名を書く
Web貼りつけレポートはNG
クチコミ情報は信頼できる？

1. 見出し部分を、マウスでドラッグして、範囲指定する
2. フォントを「MSゴシック」に設定し、文字サイズを「14」に設定
3. テーマ名を書いた3行分をマウスでドラッグする
4. 「ホーム」タブの「段落」メニューで、「**箇条書き**」か「**段落番号**」をクリック(右側の「▼」をクリックすると種類を選択できる)
 - 箇条書き: 番号が付かない箇条書きになる
 - 段落番号: 番号が付く箇条書きになる



ページ番号をつける

文書としての体裁を整えるために、文書には**ページ番号**をつけましょう。



1. 「挿入」タブの「ヘッダーとフッター」メニューで「ページ番号」をクリック
2. メニューで、「ページの下部」「番号のみ2」を選択
 - メニューで「ページ番号の書式設定」をクリックすると、番号に使う文字や開始番号などが設定できる
3. 「デザイン」タブの「ヘッダーとフッターを閉じる」をクリック

第6回の課題

レポート形式の文書の作成

前回の課題として提出した、ビデオ教材（「情報倫理デジタルビデオ小品集3」）を視聴した感想（手書き）をもとに、ワープロソフトを使って、レポート形式の文書をまとめてください。

次のポイントを守って、作成してください。

1. 「[文書作成のポイント](#)」で説明した手順で作成すること
2. 文書の最後に「参考資料」として、次の文章を追加する

参考資料

中村純他 2008 『情報倫理デジタルビデオ小品集3』 放送大学学園 .

3. 興味を持ったテーマについての文章で、自分がアピールしたい部分の**文字色を赤に設定**すること。
4. 全体の感想の文章で、自分がアピールしたい部分に**下線(二重線)を設定**すること。

ファイルの保存

課題のファイル名は次のとおりです。

- 保存先: マイドキュメント
 - できれば授業用のフォルダを作って、ファイルの管理をすることをおすすめします(例: コンピュータ演習)
- ファイル名: 「0516」+「学籍番号」+「.docx」を設定(すべて半角文字で)
 - 例: 学籍番号がH2131000の場合、ファイル名は「0516h2131000.docx」

課題をファイルに保存するときには、次のように操作してください。

1. 「ファイル」タブをクリック
2. 左側のメニューから、「名前を付けて保存」を選択
3. ウィンドウが開くので、保存する場所を選択してから、ファイル名を入力する
4. 「保存」ボタンをクリックすると、ファイルに保存される

課題の提出

保存できたら、eラーニングのシステムにアップロードして、課題を提出します。

1. 『第6回の課題』をクリック
2. 「参照」ボタンをクリックして、ファイルの一覧を表示
3. 保存したファイルをクリックして選択した後、「開く」ボタンをクリック
4. 「ファイルをアップロードする」ボタンをクリック
5. 「ファイルが正常にアップロードされました」と表示されたら、提出完了！

提出期限

- 次回の授業の開始時間までとします。
- 提出期限を過ぎても、必ず提出すること(あまり遅すぎると成績に影響する場合があります)。